DAI3 NOW

大阪狭山市立第三中学校広報　平成 26 年 6 月 13 日発行
第 454 号　http://dai3-jh.osakasayama.ed.jp/

授業参観・学級懇談会

再度、授業参観および学級懇談会のお知らせをさせていただきます。ご多忙とは存じますが、是非ご出席くださいますようにご案内申し上げます。

〇日時：６月２４日（火）
　　１３時５０分～１４時４０分（授業参観）
　　場所：下の表でご確認ください
　　１４時５５分～１５時５０分頃（学級懇談会）
　　場所：各学級教室

組	教科	担当教諭	場所
くすのき	合科	小笠原・松村	くすのき２
１Ａ	英語２	下村・大場	１Ａ
１Ｂ	国語	森脇	１Ｂ
１Ｃ	数学	山口・村垣	１Ｃ・数学
１Ｄ	理科	望月	１Ｄ
１Ｅ	歴史	小林	１Ｅ
２Ａ	家庭科	森田	２Ａ
２Ｂ	技術	水野	技術１
２Ｃ	国語１	藤井	国語
		辻野	２Ｃ
２Ｄ	地理	上谷	２Ｄ
２Ｅ	美術	吉田	美術２
３Ａ	国語	辰巳	３Ａ
３Ｂ	英語１	月安	３Ｂ
３Ｃ	理科１	松岡	理科１
３Ｄ	音楽	山岡	音楽２
３Ｅ	体育	松川	プール
		板東	

生徒指導部より

授業を受ける上で、大切な三原則と呼ばれている言葉があります。『時を守り、場を清め、礼を正す』です。一つ目の『時を守り』＝「授業開始のチャイム前に着席する・授業準備をする・心を落ち着かせ授業開始を待つ。」これが何よりも大前提になります。二つ目の『場を清め』というのは、教室の環境整備のことです。「床にゴミが落ちている・黒板がそのまま・ロッカーの整理整頓ができていない」など、これは自分（クラス）の心の状況を表しています。三つ目の『礼を正す』＝「始まりの挨拶をする」ということです。挨拶は儀式的な意味もありますが、それ以上に「今から授業が始まる」という「心のスイッチを切り替える」ための意味があります。

今ここに書いたことは、当たり前のことではありますが、できているでしょうか。今一度、考えてみて下さい。そして、自分のクラスにも目を向けてみて下さい。みんなの気持ちが同じ方向に向いていなければ、いい授業は成立しません。宿泊行事が終えた今こそ、自分をクラスの仲間を大切に、一回一回の授業に臨んで下さい。

～１年生　宿泊学習（マキノ）～

５月２９日（木）３０日（金）の一泊二日で滋賀県（マキノ）へ行ってきました。 中学生になって最初の大きな行事である宿泊学習に向けて、本当によく頑張って準備していました。各委員会の生徒が中心になり、クラスや学年に呼びかけて宿泊を成功させるよう取り組みました。一日目の夜に開催した「全体レク」では、その成果を十分に発揮させ、学年の持っている力の一端を感じさせてくれる内容でした。もちろん、宿泊を通して学年・クラスの課題が見えてきたことも事実です。これから、それらの課題をクリアしてくれることでしょう。

思い出ワンシーン

【ｱｲｽｸﾘｰﾑ食べたいな】

【いざ！琵琶湖へ！】

【上手に炊けるかな？】

【準備は完了！】

【完成しました！】

【歓声の全体レク】

～２年生　宿泊学習（大山）～

６月５日（木）６日（金）の一泊二日で鳥取県（大山）へ行ってきました。１年生と同様に、生徒が中心となって取り組みをすすめていきました。テーマを「ふるまい」「協働」「選択」の３つに定めて、蒜山焼きそば作り・サントリー水工場見学・クラススタンツ・体験別学習とそれぞれの取り組みをやりきりました。学級委員などの委員会メンバーは、自分たちが学年を引っ張ろうという意識を高くもち、先頭に立ち頑張っていました。さらには、宿舎内での個人の役割も一人一人が責任をもってやりきっていました。さすが２年生！という雰囲気作りができていたことがとても良かったです。

思い出ワンシーン

【愛情込めて作ります】

【半熟卵をのせて】

【サントリー水工場】

【クラススタンツ】

【畜産体験中】

【ﾆｼﾞﾏｽを炭火焼き】